



★日本水道協会認証登録品も
ございます。(50A~250A)
★VPなどの軸方向の長めの亀裂にも
対応可能です。



スピーディーで 頑丈な補修用クランプ



特長

- 流体を止めずに補修可能です。
- 作業性が良く、簡単に施工できます。
- 適用範囲が広く、ダクトイル鑄鉄管や排水用鑄鉄管にも適用可能です。

適用管一覧

(単位:mm)

呼び径(A)	KCタイプ 適用管外径	KCタイプ適用可能管種			
		配管用炭素鋼管 (JIS G 3452)外径 SGP	ダクトイル鑄鉄管 (JIS G 5526)外径 DCIP	メカニカル形排水用鑄鉄管 (JIS G 5525)外径 CIP	硬質塩化ビニル管 (JIS K 6741)外径 VP・VM・VU
50	57~63	60.5	—	58.0	60.0
65	73~79	76.3	—	—	76.0
80	83~93	89.1	93.0	83.0	89.0
100	108~118	114.3	118.0	108.0	114.0
125	132~142	139.8	—	134.0	140.0
150	159~169	165.2	169.0	159.0	165.0
200	205~225	216.3	220.0	211.0	216.0
250	265~285	267.4	271.6	266.0	267.0
300	314~334	318.5	322.8	316.0	318.0
350	355~375	355.6	374.0	—	370.0
400	406~426	406.4	425.6	—	420.0
450	455~485	457.2	476.8	—	470.0
500	505~535	508.0	528.0	—	520.0
600	605~635	609.6	630.8	—	630.0

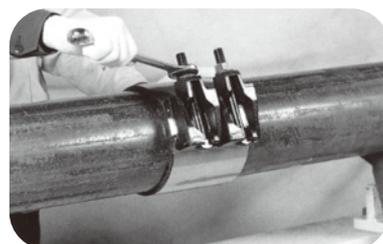
取付け手順



①止水しなくても補修出来ませんが、人体などに危険な流体の場合、止水を行ってから取付けを行ってください。



②ボルトをブラケットから外し、損傷箇所がカップリングの中心に来るように被せます。



③中央のナットから交互に均一に締付けてください。30分後に増締めをしてください。標準締付トルク値で止水出来ない場合、管の破損に注意してさらにトルクを上げて締付けてください。

構造

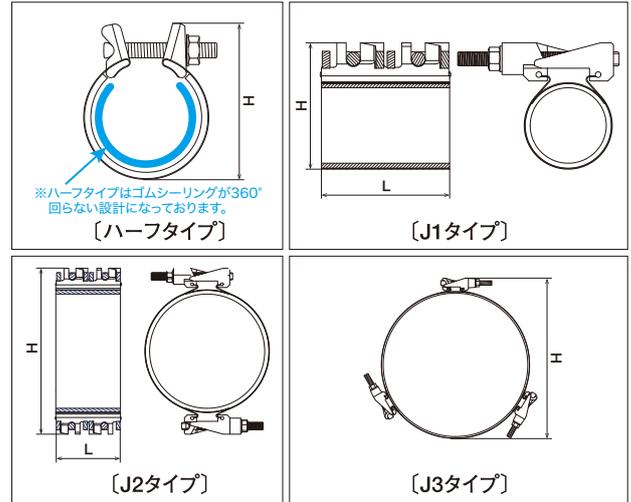
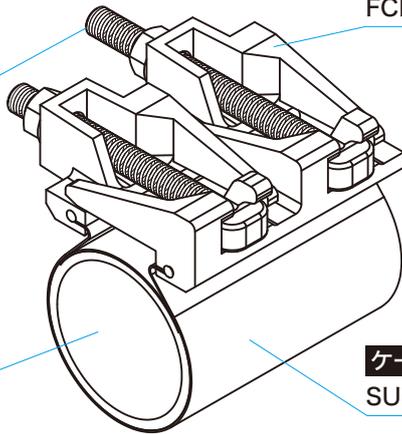
部材名 材質

ボルトナット
SCM435

ブラケット
FCD450

ゴムシーリング
EPDM/NBR

ケーシング
SUS304



寸法表

呼び径(A)	適用管外径(mm)	L(mm)	H(mm) [※]	ボルト×本数	タイプ	ボルト締付トルク値(N・m)	最高使用圧力(MPa)	質量(kg)	
50	57~63	150	(90)	M10×2	ハーフ	30~40	1.0	1.0	
65	73~79	150	(105)	M10×2				1.1	
80	83~93	150	(145)	M16×2	J1	60~80		3.2	
		300		M16×4				6.6	
100	108~118	150	(172)	M16×2				70~90	3.4
		300		M16×4					6.9
125	132~142	150	(194)	M16×2	J2	80~100		3.6	
		300		M16×4				7.2	
150	159~169	150	(221)	M16×2				0.6	3.6
		300		M16×4					7.4
200	205~225	150	(322)	M16×2			0.4	6.8	
		300		M16×4				13.4	
250	265~285	150	(382)	M16×2			0.3	7.0	
		300		M16×4				13.9	
300	314~334	150	(431)	M16×2			0.2	7.4	
		300		M16×4				14.8	
350	355~375	150	(471)	M16×2	J3	80~100	7.4		
		300		M16×4			14.9		
400	406~426	150	(522)	M16×2			0.4	7.6	
		300		M16×4				15.5	
450	455~485	150	(530)	M16×2			0.3	8.4	
		300		M16×4				16.8	
500	505~535	150	(578)	M16×2			0.2	11.6	
		300		M16×4				22.1	
600	605~635	150	(681)	M16×2			0.2	12.1	
		300		M16×4				24.2	

※()内の寸法は、ナットの締付け程度により異なるため参考値となります。

注意事項

- 最高使用圧力：上表通り
- 使用温度範囲：-20℃~80℃(EPDMの場合)
- 適用管種・適用流体は当カタログP.2,4をご参照ください。
- KCタイプは構造上鋭利な箇所がございます。必ず軍手などを着用して作業を行ってください。